

令和4年度

東京消防庁
消防官
(専門系)

採用選考案内

東京消防庁

01 採用区分、専門区分及び採用予定者数

採用区分	専門区分	採用予定者数
専門系	法律、建築、電気、電子・通信、化学、物理、土木、機械	合計10名

02 受験資格

受験資格

次の1、2の要件をすべて満たす人が受験できます。

1 1993年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法に基づく大学(短期大学を除く。)を卒業している人
(2023年3月卒業見込みを含む。)又は同等の資格を有する人

2 次のいずれにも該当しない人
① 日本国籍を有しない人
② 地方公務員法第16条の欠格条項に該当する人

03 申込み方法

申込みはこちら



ホームページアドレス <https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp-bsy/index.html>

東京消防庁ホームページの「採用案内」から「採用試験インターネット申込み」へアクセスし、画面の指示に従って申込みをしてください。

04 採用選考スケジュール

	スケジュール
申込み受付期間	[開始日] 4月 1日(金) [終了日] 4月 8日(金) ※開始日の午前10時00分から、終了日の午後5時00分まで
受験票 ダウンロード 期間	[開始日] 4月21日(木) [終了日] 5月 1日(日) ※開始日の午前10時00分から、終了日の午前10時00分まで
第1次選考日・ 試験地	5月 1日(日) 東京
教養試験 正答発表日	5月 9日(月)
第1次選考 合格発表日	5月24日(火)
第1次選考 合否通知 ダウンロード 期間	[開始日] 5月24日(火) [終了日] 6月 6日(月) ※開始日の午前10時00分から、終了日の午前10時00分まで
第2次選考日・ 試験地	■身体・体力検査、適性検査、集団討論 6月 6日(月) ■個人面接 6月 7日(火) 東京
最終合格発表日	8月 5日(金)
最終合否通知 ダウンロード、 最終合格者情報 入力期間	[開始日] 8月 5日(金) [終了日] おおむね10日後 ※開始日の午前10時00分から、終了日の午後5時00分まで ※ 詳細な締切はインターネット申込み時に登録したマイページに掲載

※ 集合時間、試験会場、持ち物等の詳細は、受験票に記載します。

05 選考方法

1 第1次選考

科目	内容																		
教養試験	<p>消防官として必要な一般教養について、大学卒業程度の筆記試験を行います。</p> <p>出題分野の内容はおおむね次のとおりです。</p> <p>知能分野：文章理解、英文理解、判断推理、空間概念、数的処理、資料解釈</p> <p>知識分野：人文科学（国語、歴史、地理） 社会科学（法学、政治、経済、社会事情） 自然科学（数学、物理、化学、生物）</p>	五肢択一式 45問	2時間																
専門試験	<p>消防行政事務に必要である専門分野の基礎知識について、筆記試験を行います。</p> <p>各専門区分の出題範囲はおおむね次のとおりです。</p> <table border="1"><tr><td>法 律</td><td>憲法、行政法、刑法、民法（親族・相続法を除く）、刑事訴訟法、民事訴訟法</td></tr><tr><td>建 築</td><td>建築構造、建築材料、建築計画（都市計画を含む）、構造力学、建築史、建築施工、建築法規、建築設備</td></tr><tr><td>電 気</td><td>電磁気学、電気回路、電気機器、電気応用、発送配電、電気関係法規</td></tr><tr><td>電子・通信</td><td>電磁気学、電子回路、情報処理工学、電子計測、電子機器、電子物性、通信</td></tr><tr><td>化 学</td><td>有機化学、無機化学、分析化学、物理化学、工業化学</td></tr><tr><td>物 理</td><td>物理数学、電磁気学、力学、熱力学、量子力学、相対論</td></tr><tr><td>土 木</td><td>土木施工、土質工学、構造力学、コンクリート工学、測量、都市計画、水理学、土木応用力学、土木材料</td></tr><tr><td>機 械</td><td>機械材料、材料力学、流体力学、熱力学（熱機関を含む）、機械工学、機械力学、機械設計</td></tr></table>	法 律	憲法、行政法、刑法、民法（親族・相続法を除く）、刑事訴訟法、民事訴訟法	建 築	建築構造、建築材料、建築計画（都市計画を含む）、構造力学、建築史、建築施工、建築法規、建築設備	電 気	電磁気学、電気回路、電気機器、電気応用、発送配電、電気関係法規	電子・通信	電磁気学、電子回路、情報処理工学、電子計測、電子機器、電子物性、通信	化 学	有機化学、無機化学、分析化学、物理化学、工業化学	物 理	物理数学、電磁気学、力学、熱力学、量子力学、相対論	土 木	土木施工、土質工学、構造力学、コンクリート工学、測量、都市計画、水理学、土木応用力学、土木材料	機 械	機械材料、材料力学、流体力学、熱力学（熱機関を含む）、機械工学、機械力学、機械設計	記述式 6問中4問 選択解答	1時間
法 律	憲法、行政法、刑法、民法（親族・相続法を除く）、刑事訴訟法、民事訴訟法																		
建 築	建築構造、建築材料、建築計画（都市計画を含む）、構造力学、建築史、建築施工、建築法規、建築設備																		
電 気	電磁気学、電気回路、電気機器、電気応用、発送配電、電気関係法規																		
電子・通信	電磁気学、電子回路、情報処理工学、電子計測、電子機器、電子物性、通信																		
化 学	有機化学、無機化学、分析化学、物理化学、工業化学																		
物 理	物理数学、電磁気学、力学、熱力学、量子力学、相対論																		
土 木	土木施工、土質工学、構造力学、コンクリート工学、測量、都市計画、水理学、土木応用力学、土木材料																		
機 械	機械材料、材料力学、流体力学、熱力学（熱機関を含む）、機械工学、機械力学、機械設計																		
論文試験	課題式により行います。（800字以上 1,200字程度）	1題	1時間30分																
資格・経歴評定	<p>資格経歴については、受験申込み時に申請が必要となります。</p> <p>評定対象となる資格・経歴や詳しい申請方法は東京消防庁ホームページを確認してください。</p>																		

2 第2次選考

科目	内容																												
身体・体力検査	<p>消防官として職務遂行に必要な身体（四肢関節機能を含む。）、体力及び健康度（尿検査、胸部X線検査、心電図、血液検査を含む。）を検査します。主な基準・内容は次のとおりです。</p> <table border="1"><thead><tr><th>項目</th><th>男 性</th><th>女 性</th></tr></thead><tbody><tr><td>身長</td><td>おおむね160cm以上</td><td>おおむね155cm以上</td></tr><tr><td>体重</td><td>おおむね50kg以上</td><td>おおむね45kg以上</td></tr><tr><td>胸 囲</td><td colspan="2">身長のおおむね2分の1以上</td></tr><tr><td>視 力</td><td colspan="2">視力（きょう正視力を含む。）が両眼で0.7以上、かつ、一眼でそれぞれ0.3以上であること。 なお、裸眼視力に制限はありません。</td></tr><tr><td>色 覚</td><td colspan="2">消防官として職務執行に重大な支障がないこと。 ※赤色、青色及び黄色の色彩識別検査を実施し、異常があった場合は、後日、眼科医による診断を受けていただきます。</td></tr><tr><td>聴 力</td><td colspan="2">正常であること（オージオメータによる純音聴力検査を実施します。）</td></tr><tr><td>肺 活 量</td><td>おおむね3,000cc以上</td><td>おおむね2,500cc以上</td></tr><tr><td>体力検査</td><td colspan="2">1km走、反復横とび、上体起こし、立ち幅とび、長座体前屈、握力、腕立て伏せにより体力を検査します。</td></tr></tbody></table>	項目	男 性	女 性	身長	おおむね160cm以上	おおむね155cm以上	体重	おおむね50kg以上	おおむね45kg以上	胸 囲	身長のおおむね2分の1以上		視 力	視力（きょう正視力を含む。）が両眼で0.7以上、かつ、一眼でそれぞれ0.3以上であること。 なお、裸眼視力に制限はありません。		色 覚	消防官として職務執行に重大な支障がないこと。 ※赤色、青色及び黄色の色彩識別検査を実施し、異常があった場合は、後日、眼科医による診断を受けていただきます。		聴 力	正常であること（オージオメータによる純音聴力検査を実施します。）		肺 活 量	おおむね3,000cc以上	おおむね2,500cc以上	体力検査	1km走、反復横とび、上体起こし、立ち幅とび、長座体前屈、握力、腕立て伏せにより体力を検査します。		
項目	男 性	女 性																											
身長	おおむね160cm以上	おおむね155cm以上																											
体重	おおむね50kg以上	おおむね45kg以上																											
胸 囲	身長のおおむね2分の1以上																												
視 力	視力（きょう正視力を含む。）が両眼で0.7以上、かつ、一眼でそれぞれ0.3以上であること。 なお、裸眼視力に制限はありません。																												
色 覚	消防官として職務執行に重大な支障がないこと。 ※赤色、青色及び黄色の色彩識別検査を実施し、異常があった場合は、後日、眼科医による診断を受けていただきます。																												
聴 力	正常であること（オージオメータによる純音聴力検査を実施します。）																												
肺 活 量	おおむね3,000cc以上	おおむね2,500cc以上																											
体力検査	1km走、反復横とび、上体起こし、立ち幅とび、長座体前屈、握力、腕立て伏せにより体力を検査します。																												
適性検査	消防官としての適性について検査します。																												
口述試験	個人面接及び集団討論を行います。																												

06 合格発表及び合否通知

合格発表

東京消防庁ホームページにおおむね1週間掲載

- ・インターネット申込み時に登録したマイページに掲載
- ・不合格者のみ以下の内容を掲載

合否通知
(すべての科目を受験した人に限る)

01 第1次選考不合格者

▶ 受験者数、合格者数、第1次選考不合格者の中での選考結果のランク表示

02 第2次選考不合格者

▶ 第2次選考の受験者数、最終合格者数、第2次選考不合格者の中での選考結果のランク表示

07 注意事項

選考全般について

- ・災害等により選考日が変更になる場合があります。その場合は、東京消防庁ホームページ等でお知らせします。
- ・申込み者側の機器及び通信に関するトラブルについては、一切責任を負いません。また、使用機器に関する問合せには応じていません。
- ・選考中に怪我等をした場合、受験者の責任とさせていただきます。
- ・選考内容及び合否に関する問合せには応じていません。
- ・申込みから入庁までの間、必要な手続きを期間内に行わない場合、辞退とみなします。

申込み方法について

- ・受験資格を満たしていない、または申込み内容に虚偽があると、職員として採用される資格を失う場合があります。
- ・複数の区分で申込みをする場合は、それぞれの区分で申込み手続きが必要です。
- ・申込み手続きには、東京消防庁から送信するメールを確実に受信できるwebメールアドレス及びPDFファイルを印刷できる環境が必要です。
- ・申込みの際には、卒業(見込)証明書、住民票、履歴書、写真等の書類は不要です。
- ・申込みの際のユーザーID及びパスワードは入庁するまで使用しますので、忘れないように注意してください。

選考方法について

- ・第1次選考では、教養試験の成績が一定点に達しない場合は、専門試験、論文試験の採点及び資格・経歴の評定を行いません。
- ・第1次選考の合格者は、全科目的総合成績により決定しますが、いずれかの科目的成績が一定点に達しない場合は、不合格となります。
- ・第2次選考は、第1次選考の合格者に対して行い、最終合格については、第1次選考、第2次選考及び受験資格の確認結果を総合的に判定し、東京都人事委員会の書類選考を経て決定します。

受験票・合否通知のダウンロード、最終合格者情報入力について

- ・受験票・合否通知は、ダウンロード期間内に限り、インターネット申込み時に登録したマイページに掲載します。
- ・受験票はダウンロード後印刷してください。
- ・最終合格者情報入力は、期間内に限り、インターネット申込み時に登録したマイページ上で入力できます。

08 職務内容等

東京消防庁の消防本部及び各消防署等において、都民の生命、身体及び財産を災害から守るために、主に次の業務を行います。

- ・火災等の防除・鎮圧、救助、救急等
※ 女性消防官については、毒劇物等に係る特殊な災害活動業務への従事制限があります。
- ・建物の安全指導、火災予防のための立入検査、危険物施設の安全対策、防火・防災管理者等への指導、火災原因調査等
- ・都民生活の安全確保、要配慮者の安全確保、消防広報等
- ・消防車両・機器の整備等
- ・震災対策、防災訓練指導、消防水利の整備等
- ・その他消防行政に関する業務
大学等で専攻した専門分野を次のような業務に活かすことができます。
 - 法 律 … 消防行政にかかる訴訟関係事務、条例などの法令改正
 - 建 築 … 防災都市の計画、消防庁舎の設計・施工監理、法令改正や基準作成
 - 電 気 … 電気関係設備の設計・施工監理、電気に起因した火災原因調査
 - 電子・通信 … 有線・無線ネットワークシステムの企画・立案・設計、通信機器の保守、ICT及びDX関連業務
 - 化 学 … 特殊災害における警防計画の作成、火災性状・燃焼現象の検証、危険物にかかる災害の検証
 - 物 理 … 特殊災害における警防計画の作成、火災性状・燃焼現象の検証
 - 土 木 … 震災対策の推進、防火水槽等の設計・施工監理、消防水利の整備
 - 機 械 … 消防車両の設計、機械設備の設計、消防装備に関する技術改良・検証

業務内容

東京消防庁の主な勤務体系については、以下のとおりです。

- ・毎日勤務
月曜日から金曜日までの5日間（各7時間45分）に38時間45分の勤務時間を割り振ります。
日曜日及び土曜日は週休日となります。
- ・交替制勤務（三交替）
別別に21日を1周期とする勤務サイクルを定め、当番及び日勤日にそれぞれ勤務時間を割り振り、3週間を平均とした1週間あたりの勤務時間を38時間45分としています。

勤務体系

09 採用、給与、経歴管理及び昇任制度

最終合格者は意向聴取、受験資格の確認等を行い、その結果に基づき採用者を内定します。原則として令和5年4月1日以降、欠員に応じて採用されます。

採用

最終合格※

意向聴取※

採用内定

採用

※ インターネット申込み時に登録したマイページにて、ダウンロードや登録が必要となります。

給与

初任給 約261,300円

※ この初任給は、令和4年1月1日現在の給料月額に、地域手当を加えたものです。

なお、給与改定があった場合は、その定めるところによります。

※ 上記のほか、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当等の制度があります。

※ 学歴、職歴等に応じて、一定の基準により加算される場合があります。

経歴管理・昇任制度

高度な消防行政を担う中枢職員の育成を目的として、専門知識の活用と行政実務能力の向上を図るための経歴管理を行います。公平な昇任試験により行われ、本人の努力次第で上位の階級に昇任できます。
なお、消防士長の階級までは選考となります。

MEMO

問合せ先

東京消防庁人事部人事課採用係

〒100-8119 東京都千代田区大手町1-3-5

平日の午前8時30分から午後5時15分まで

TEL 03-3212-2111(内線3165~3170)

採用フリーダイヤル 0120-119-882

ホームページ <https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp>

問合せの
多い質問(FAQ)は
こちら



石油系溶剤を含まない
インキを使用しています。

リサイクル適性(B)

この印刷物は、板紙へ
リサイクルできます。